



岡崎市立愛宕小学校 校長通信 令和5年9月21日（木）



大好きいっぱい チーム愛宕



9月11日（月）、文化庁、観世会共催の学校巡回公演事業として能楽公演（一般社団法人観世会）の鑑賞会が本校体育館にて行われました。児童・教職員は質の高い文化芸術を鑑賞・体験し、豊かな創造力等を養うことができます。たいへん有意義な機会でした。公演の前には、武田宗典様（能楽師）の進行によるワークショップ（能楽体験）が行われました。全校児童は身振り手振りを交え、楽しみながら能の動きを体感しました。

鑑賞会「安達原」では、後半の鬼女と山伏が対決するシーンは囃子方や地謡も頂点に達しました。その頃の外はとといいますと大雨で、時折雷が鳴り響くといった状況でした。このシーンにちょうど合うBGMとなりました。最後にお礼の言葉を代表児童が述べ、花束を渡しました。感謝の気持ちでいっぱいです。翌日の中日新聞と東海愛知新聞にこの様子が掲載されました。



【演目：安達原
観世流 観世三郎様（主役 鬼女役）】



9月20日（水）、代表委員会企画「みんなで遊ぼうの会」が長放課にありました。ミッションは「学校の中にかくれている文字を探せ!」でした。校舎内に予め隠された6つの文字を見つけようと、みんな必死に探していました。こうした企画は初めてのことで、全校児童がより楽しく学校生活をおくれるように考えた代表委員の児童には感謝です。すてきな企画を、ありがとう！

